

安心なくらしを提案するページです

夕★You★ライフ

子の心を育む 有機農業体験

子どもが農作物の栽培や収穫を体験すると、普段食べているものに興味を持つようになる。それが有機農業の場合、安全な農作物に関する知識を得られるばかりか、虫や有機肥料に触れることで、おおらかに育つと期待する声もある。

「おおらかに」期待の声

「あい・ぼー」とステーションの直営だ。経営者の三上徳康さんが、市の子ども会に関わるうちに食物アレルギーを持つ子に出会い、「本物を食べさせてあげたい」と考えたのが取り組みのきっかけだという。

「小さくてもふくらんでいたら甘いよ」と三上さんの一声でサツマイモ掘りが始まった。土がはらばらけ、子どもも出てきて、緊張で黙っていた子も「おっきいの取ってやるー」「モクワさんか掘ればいいのー！」と話し掛ける。決して添加

虫も泥も気にしない



川崎市「アドサン」(同)が掘ればいいのー！」と話掛ける。決して添加物や農薬を使っていない川崎市の仁科繁さんは「農業を使うっていいから何を触っても大丈夫。安心して遊ばせています」と目を細める。三上さんも「小さいうちから調味料のいろいろな野菜本来の味を覚えてほしい」と話していた。

有機農業の体験で得られるのは何だろうか。「農業で子どもの心を耕す」(子どもの未来社)の著者でフリーライターの峰須賀裕子さんによると、「子どもたちは野菜に多少の虫や泥が付いていた

博多(福岡)を流れる那珂川に架かる春吉橋のたもとに「むらかみ」という小体というのも大袈裟な、ほんとは、商売の年季をあらわすように煉けていて、老齢のおかみがひとり切り盛りしていた。映画「ベニスに死す」のポスターが壁に

ヌカミソ分け

貼ってあいかみがウイ監督のフマ向で、私に意表を「あへち

戯心日記

村松友視

10/27 11/28

ご用心! 発信中

ちゅーピーメルマガから

★その痛み、関節リウマチ?

「関節リウマチ」から「慢性」が削除されたのは約10年前です。理由は、この病気の進行は必ずしもゆっくり(「慢性」でなく、早期発見・早期治療が必要なく)と

生物製剤など新薬が登場し「治らない(慢性)」というイメージと異なり、病気の進行や関節の変形を防げるようになったからです。治療を始めるには、他の原因による関節痛と早く鑑別診断する必要があります。手指の関節が痛むことが多い病気が、変形性

関節症は、一番指先に近い関節が痛みます。関節リウマチは、指先から2番目の関節や付け根が痛みます。朝の起床時、複数の関節が、左右両側痛み、こわばり、腫れる時は、あなごらまず、関節リウマチも疑いましょう。

成分構造を一部変えます。成分構造を一部変えることで法規制を逃れようとするものです。吸引などによって意識障害や嘔吐、呼吸困難などを起こし、病院に救急搬送されるケースが出ています。中には死に至る場合もあります。絶対に手を出さないでください。

防犯情報

警察署からの配信

【広警】 広島県内では昨年、覚せい剤事犯で139人、大麻事犯で18人が摘発されています。薬物関係の摘発の多くは覚せい剤で占められますが、合成麻薬であるMD

PVやα-PVPも急増し、予断を許さない状況が続いています。「脱法ハーブ」「脱法ドラッグ」と称して販売される中には、麻薬などの違法成分が含まれるものがあ

ります。成分構造を一部変えることで法規制を逃れようとするものです。吸引などによって意識障害や嘔吐、呼吸困難などを起こし、病院に救急搬送されるケースが出ています。中には死に至る場合もあります。絶対に手を出さないでください。

「ちゅーピーホット・らいん」は地域見守りサービス前登録された配達先で新聞が数日間たまるなど、異常な付いた場合、ご本人や親族、地域包括支援センターに知らせます。サービスは無料。現在、広島県内で展開中です。0120(11)53340(平日午前9時～午後5時)

「ホット・らいん」登録受け付け中



中国新聞社は、気象、地震、防犯、交通、保健医療生活に密着した情報を届ける「ちゅーピーメルマガ」の登録を受け付けています。込みはQRコードを読み込んでいただき、shinki@chunpa-club.jpに本文を書かない空メールをお送りください。

「ちゅーピーメルマガ」でも情報が見られます